

町の子育て支援

放課後 児童クラブ 4月開所



津奈木町図書館横につなぎ児童クラブ「風ん子」が4月に開所しました。この建物は、それまで駐車場として利用されてきたスペースを使い、平成24年7月から建設が開始され、同年12月に完成しました。従来の図書館内の児童クラブより、さらに快適な環境を整え、子どもたちの健全な育成を図るため建設されました。

今まで図書館内で児童クラブとして利用されていたスペースは、図書館として利用され、より広く快適な図書スペースとして新しくなります。

需要高まる児童クラブ

近年、少子化や核家族化の進行、共働き家庭の増加など、子どもや家庭を取り巻く環境は大きく変化してきています。それに伴い、家庭や地域での子育てが行き届かなかったり、子ども同士で成長し合う機会が少なくなっていることなどから、子どもの社会性が育まれにくくなっています。

家庭と仕事の両立を支援し、子どもの健やかな成長や放課後における安全を確保する放課後児童クラブ。その必

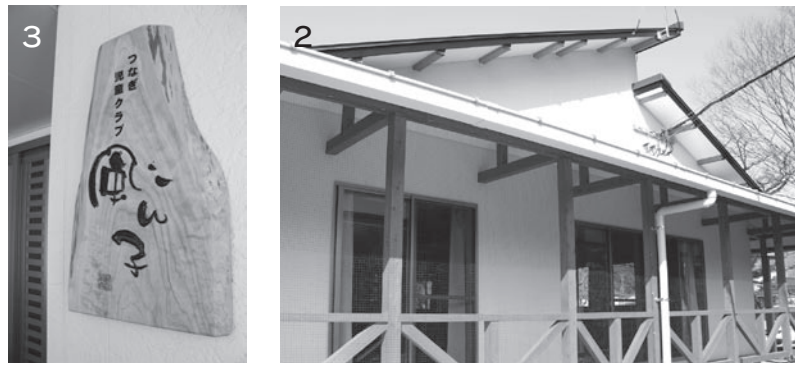


児童クラブで元気に遊ぶ子どもたち。学校が終わると、みんな集まって、とても賑わいます。

要性はますます高まっており、取り組みの重要性は増えています。

そんな中、つなぎ児童クラブでは、仕事などの理由で保護者が昼間家庭にいない小学生（1〜3年生）を対象に、放課後や土曜日、夏休みなどに安心して遊んだり、勉強したりできる場所を提供しています。入所は申込制となっていて、現在児童クラブには約30人の児童が入所しています。

1. 新しく建築されたつなぎ児童クラブ「風ん子」。入口は横スライドドアになっています
 2. 裏にはベランダもあります
 3. 水俣で書道家を目指す新立航大さんが手がけた表札
 4. 圧迫感のない広々としたプレイルーム
 5. 高く開放感のある天井



入院費などの医療費の自己負担額を助成する事業です。

「ひとり親等家庭医療費助成事業」では、本町に住所を有するひとり親家庭の父または母、もしくはその親に扶養されている児童に医療費の一部を助成する事業です。助成額は、医療費自己負担額の3分の2です。

ほかに、保育園では、時間外保育を行なう「延長保育事業」などを実施しています。

毎月水曜日には、改善センターでキラキラ☆クラブを実施しています。ここでは、育児情報の交換をしたり、子どもや母親同士の交流を深める場として設けられています。ぜひご利用ください。

町の子育て支援体制
 町では、子育て支援として、「放課後児童健全育成事業（つなぎ児童クラブ）」のほかに「子ども医療費助成事業」や「ひとり親等家庭医療費助成事業」などを行っています。
 「子ども医療費助成事業」では、町内に住所を有する子ども（小学6年生まで）の外来・

子育て支援に関する問い合わせ
 住民課福祉班
 ☎7833113（内116）

つなぎ児童クラブ「風ん子」施設間取り ■延べ面積 149.36㎡ ■構造 木造建築

